

学校だより

NO. 463

令和5年1月31日



品濃

〈横浜の教育がめざす人づくり〉

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

〈学校教育目標〉

大好き自分 大好きみんな ともに創る品濃の子

- ・知 生きて働く知
- ・徳 豊かな心
- ・体 健やかな体
- ・公 公共心と社会参画
- ・開 未来を拓く志

横浜市立品濃小学校 電話 824-0651 FAX 826-2183

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinano/>

「こちらこそ、ありがとうございます。」

副校長 高橋 佐紀子

「いつも、ありがとう。」

「こちらこそ、ありがとうございます。」

掃除時間、子どもたちはぞうきんで床をふき、決めた場所にぞうきんで取ったごみを落とします。私はほうきで集まったごみをちりとりに入れながら、子どもたちに感謝の言葉を伝えました。私の感謝の言葉に対して、

「こちらこそ、ありがとうございます。」

この言葉が戻ってきました。なんと、やさしい言葉でしょう。私の心はふんわりとあたたかくなり、嬉しさに顔がほころびました。

また、1月のある日の休み時間に、4年生2名が、職員室の扉の前に立ち、

「私たちの10年間の感謝と成長を伝える会に、ぜひ来てください。」

と「10歳を祝う会」の招待状を届けに来ました。保護者の皆様にも届けたことを聞きました。子どもたちは、誕生から今までの10年間の感謝の思いと成長の姿を伝えたいという目標をもって話を積み重ね、具体的な内容が決まって練習や準備を繰り返し、うまくいかない課題も友だちとともに乗り越え、心を込めて招待状や体育館の飾りを作り、本番に備えていました。

当日は、保護者の皆様や周囲の方々を支えられ、育まれて成長したことに対して「ありがとうございました。」の感謝とともに、さらに成長していく決意を、自分の言葉や文字や活動で表現していました。そして、これからは保護者の皆様や周囲の方々に対して、自分ができることをしていきたい、成長の姿を見せていきたいという、子どもたちの思いが伝わりました。「ありがとうございます。」「こちらこそ、ありがとうございます。」のつながりを感じることができました。

6年生は、3月に「成長と感謝を伝える会」の実施を予定しています。



「ありがとうございます。」「こちらこそ、ありがとうございます。」

あたたかく、時に熱い思いや願いを心に、育て、支え、見守り、時にそっと寄り添う。様々に関わる人たちがいて自分がここにあることを、卒業や10年、誕生日などの節目はもちろんのこと、「いつも、ありがとうございます。」「こちらこそ、ありがとうございます。」の気持ちを日々常々もち、それを言葉や文字で表現できる子どもたち、私たちでありたいです。